



学校だより

ふじ
藤 紫
むらさき

長崎県立諫早高等学校・附属中学校
〒854-0014 諫早市東小路町1番7号
TEL 0957-22-1222 FAX 0957-22-5104
<http://www.news.ed.jp/isahaya-h/>

『人間性とたくましさ』

校長 石部 邦昭

100年の伝統の重み

人間がその生育環境に影響を受け個性を育むのと同様に、学校も風土とその歴史によって、独自の校風を育む。教育界では「スクールアイデンティティ」という言葉が10年ほど前に流行した。その学校らしさ、学校のあるべき姿を再確認し、改めて校内外に発信していく目的で使用された。本校の場合、明治44年、北高来郡立諫早実科高等女学校創設から諫早平野の豊かな実りのもとに生まれた真面目で温順な人間性を基盤に、県立高等女学校の情操教育と県立中学校の剛毅木訥な教育方針を軸に校風を育ててきた。本校の特色は、歴史的に大きな変遷を経ず、地域の高等学校教育の中心校として営々と年輪を刻み、豊かな人間性と高い見識を有する人材づくりを粛々と進めてきたことにある。したがって、本校の使命（ミッション）、あるべき姿は明確で不変であり、100年の伝統とは、大きな経営方針の変更や小手先だけの改革にはなじまないほど重みのあるものなのである。

新たな転機

本校は今、100周年を迎え、「文武両道」を校是に掲げ、「志教育」を強力に推進している。

その成果は、この春卒業した第63回生の進学成績にも現れた。国公立大学現役合格者数・合格率とも6年連続で長崎県No.1に輝き、今回は九州でも第1位という快挙を成し遂げた。また、部活動でも、陸上部やギター・マンドリン部をはじめ多くの部が九州大会や全国大会の舞台を踏んで、「諫早高校ここにあり」と全国に発信している。それに加え、今春開校した諫早高等学校附属中学校も一層学校の活性化に寄与している。県下で3校目の併設型中高一貫教育校。既設2校とは異なり、諫高の「附属中学校」という名称にさせていただいたのは、現在の諫早高校の充実した教育を中学校でも継承し深化させたいと思ったからである。3.8倍の高倍率で入学してきた第1回生。「あこがれの諫高生」と交流しながら、新校舎の中で充実した教育活動を展開している。中高とも今後更に、師弟の信頼関係と絆で「志教育」を強力に推し進めていきたいと思っている。

「人間性」と「たくましさ」

私自身、今最も重視しているキーワードは、「人間性」と「たくましさ」である。これからの時代は、変化する社会を他者と共に生き抜く力が求められる。その基盤は中学・高校で培う人間性である。人間性は私心や稚心を捨て去ることから始まる。また、たくましさは他者から「追い込まれる」経験や、自らを「追い込む」経験を経なければ身に付かない。いずれも一朝一夕にはできないものだ。

本年度は創立100周年に伴う記念事業が目白押しだ。同窓会から大きな支援をいただきながら、記念行事が展開されていく。その記念行事の主役は、在校生一人ひとりである。例年とは違って文化祭や体育大会も記念事業となり、諸君はきっと多忙感を抱くことだろう。しかし、これは逆に幸いなことではなかろうか。自らを見つめ直し、鍛え直す絶好の機会であるからだ。すなわち、学校行事に真摯に取り組み、困難なこと苦しいことに敢えて立ち向かうことが、人間性を豊かにし、たくましい人間に育っていく。「人間性」と「たくましさ」をどう培うか。諫高100年目の教育が始まった。



秋に記念講演される『国家の品格』著者
藤原正彦氏と（右 森長之同窓会長）



堂々と入場行進をする諫高選手団
（平成23年度県高総体開会式）

諫早高等学校附属中学校開校 2011. 4. 8



県教育委員会が諫早高校に併設型中高一貫教育の導入を決定し、県立中学校開設準備室が設置されてから2年、真新しい中学校校舎が完成し、4月8日満を持して長崎県立諫早高等学校附属中学校が開校しました。開校式は県議会議長代理の三好徳明県議会議員、宮本明雄諫早市長、森長之同窓会長など多くの来賓にご臨席いただき、中村法道県知事、秀島はるみ県教育委員長、渡辺敏則県教育長のご出席のもと、中高新入生400名、在校生630名、新入生保護者600名など総計約1700名で、壮大にして華やかな開校式典が展開されました。



開式前の中高生



秀島教育委員長の開校宣言



校旗を披露する校長と田口君



中村法道知事の挨拶



校歌を歌う附中生



高校（第66回生）・中学校（第1回生）入学式

4月8日（金）、満開の御書院「桜」に見守られる中、諫早高校第66回生（280名）並びに諫早高校附属中学校第1回生（120名）の入学式が盛大に挙行されました。



宣誓書を読み上げる荒木君（高校）、豊福さん（中学）



新入生代表 薬師寺さん 全体を盛り上げた応援団 総務委員長歓迎の言葉

式辞の中で、校長は新入生に対し心構えを3点説きました。
 ○第1に「諫高道を究めよ（規則正しい生活と文武両道を貫徹し感謝の心を養う）」ということ。
 ○第2に「初心忘るべからず（たえず大きな抱負と実行の意欲を忘れない）」ということ。
 ○第3に「出会い（人生を変える運命的な出会い）を大切にしたい」ということ。
 そして最後に、平凡なことの積み重ねこそが非凡であるとA・ジードの言葉を引用して締めくくりました。

附属中学校 学級開き



真新しい教室に附属中生を迎え学級開き

新任式・始業式



勢揃いした新任の先生方



生徒へのエール

今年も”校長節”健在?!
 始業式で熱く生徒に語り
 「エール」を贈る我が
 石部邦昭 校長先生
 熱演ありがとうございました。

新入生宿泊研修 (国立諫早青少年自然の家)

高校1年生(2泊3日)

期日 4月13日(水)～15日(金)
目的 「真の諫高生になるために」

中学校1年生(1泊2日)

期日 4月21日(木)～22日(金)
目的 「附属中学生としての一步を踏み出すために」

合宿の根本精神

師弟同行

↓ 目指すは ↓

諫高道

全てここから始まる

秘めた決意

この旗に誓う

入所式

集団行動

登山

登山で達成感

進路主任の講話


一枚岩

集団行動


帯同する校長

遠足(2年・3年) 中・高 対面式

4月15日(金)、あいにく曇り空の天気でしたが、2年生は小野ふれあい公園、3年生は干拓の里へ遠足に出かけました。途中でのゴミ拾いも恒例となり、ゴミ袋を抱えてそれぞれの目的地に向かいました。広大な諫早平野の風と、ふるさとの大地の豊かさを感じながら、一時学業を忘れ、レクリエーションで汗を流し、クラスの親睦も一層深まりました。



4月12日(火)、新しい歴史を飾る中高の対面式が行われました。最初に高校1年生を迎え入れ、続いて附属中学1年生と高校生が対面しました。出会いは全て運命的なものです。互いに切磋琢磨し成長していきたいですね。



壮観な対面式

緑 2年 Ono Park

小野へ向け出発

ボール渡しゲーム

友情の証：昼食

クラスで写真(2-2)

ベストショット

楽しさ100%

ボート遊び

赤 3年 Yu-yu Land



シーソー心配

実践 諫高道

平成23年度PTA総会が開催されました。

5月14日（土）、本校体育館でPTA総会が、引き続き学年PTA、学級懇談会が開催されました。出席率は67.3%と、目標の8割には届きませんでしたが、附属中学校開校に伴う規約改正や予・決算、役員人選が満場一致で承認されました。

1年間会長を務められた小溝忠徳氏に感謝状が贈呈され、新役員を代表し、森 浩新会長が、「懸命に生徒のために頑張っている先生方や学校の応援団として頑張ります。」と、抱負を述べられました。



校長から感謝状を贈呈される
小溝前会長



新役員を紹介する
森 浩新会長

理数科本格始動

対面式・研究活動開始

4月22日（金）、4校時に第2体育館で1年～3年までの理数科全員（200名）が一堂に集い、新入生を歓迎し、理数科の活動内容を説明する理数科対面式（写真下）を実施しました。



土橋主任が課題研究などの取り組みをわかりやすく説明し、1年生は今後取り組む校外研修などについて期待に胸を膨らませていました。

4月29日（金）、講師に近畿大学産業理工学部
の西田哲明教授をお招きして、理数科講演会を実施しました。高分子ゲルやガラスを用い、廃棄物のリサイクルと水の浄化について、生徒と直接質問を交わしながら（写真右）、実にわかりやすく講演していただきました。



中1生、高1生 学方セミナーを受講



中学校の学方セミナーの様子
かなりの真剣モードです。

中学校1年生、高校1年生にとって、最初の定期考査が終了しました。この段階でのつまづき無くし、これまでの学習の振り返りをさせ本校生の黄金の学習サイクル、「予習」→「授業」→「部活動」→「復習」を疑似体験する学方セミナーが、5月17、18日に中学校、高校で開催されました。予習の必要性、効果的な学習の進め方など、正しい学習習慣の身につについていなかった生徒にとってとても有意義なセミナーであったようです。

おもな学校行事

6 月		7 月		8 月	
6/3 (金)	高総体総合開会式(長崎)	7/2 (土)	同窓会総会	8/2 (火)	第2回高校 学校説明会
6/4 (土)	高総体(～6/6(月))	7/9 (土)	対外模試(高3)～7/10	8/4 (木)	夏季特別学習終了
6/6 (月)	中学校スケッチ大会		対外実力(高1、2)	8/5 (金)	学習合宿(高3)～8/11
6/11 (土)	市中総体(～6/12(日))	7/13 (水)	三者面談(中)～7/21	8/9 (火)	平和学習(高)、平和集会(中)
6/11 (土)	対外模試(高3)～6/12	7/14 (木)	三者面談(高)～7/19	8/12 (金)	校内学習会(高3)
	ハイレベル模試(高2)	7/21 (木)	夏季特別学習・授業開始	8/18 (木)	授業日(高)～8/31(中)8/22～
校内実力(高1)	学習合宿(高1)～7/25		8/20 (土)	対外模試(高3)～8/21	
6/18 (土)	県下一斉模試(高2、3)	7/23 (土)	対外模試(高3)～7/25	8/22 (月)	校内実力(高1、2)
6/25 (土)	第1回高校 学校説明会	7/24 (日)	ハイレベル模試(高2)		校内実力(中)
6/26 (日)	第1回附属中 学校説明会	7/26 (火)	自然体験学習合宿(中1)～7/28	8/29 (月)	代休(中・高9/3文化祭分)